

南シューナ郡における女性の自立のための洋裁技術職業訓練事業フェーズ3



フェーズ3前半2012年3月9日から8月8日まで
南シューナにおける活動の様子 2012年3月

特定非営利活動法人 リボン・京都



効率的に整えられたミシン訓練教室



事業地の南シューナ地方



毎日、自主的に掃除をし、作業場を清潔に保つ習慣が付いた



研修施設と訓練生の一部とスタッフ



訓練生自らアイロン台を管理



訓練バッグを完成させ、通学が便利になった

2012年4月・5月活動の様子

特定非営利活動法人 リボン・京都



集中して仕立て準備をする訓練生



現地連携NGO団体のバザーに協働で作品を出品



ミシンの管理方法を洋裁教員から聞きだす訓練生



「ミシンの構造と修理法を学ぶワークショップ」
洋裁機材修理の講師を招致



マシン修理の実習をする訓練生



講義の間、真剣に学ぶ姿勢が見られた

2012年5月活動の様子

特定非営利活動法人 リボン・京都



パソコンスキルを習得する訓練生と事業責任者補佐。訓練後、事業3期目フィールドスタッフとして採用



評価表を確認している訓練生と現地洋裁教員、洋裁技術担当の有本



「洋服の仕立てとボディフィッティングを学ぶワークショップ」仕立屋の経営者を講師として招致



伝統衣装の仕立て直しテクニックを指導中の風景



ズボンのダブル仕立て裾上げの実習



ボディフィッティングから仕立て直しを学ぶ実習 3

販路開拓とマーケティング実践状況 5月~7月



店舗情報を掲載したフライヤを作成、ヨルダン在日大使館やアンマン市内で活動する邦人や現地住民へ宣伝し活動をアピールした。(画像中央)
アラビア語対応のフライヤも作成し、口コミで広がるよう宣伝した。

Khalifah handicraft & gifts shop

Khalifah shop located in shemeisani opposite to le meridian hotel Amman- Jordan. The shop sells handicraft, embroidery, and eastern products which all are made by Jordanian women from different areas around Jordan. The shop has an eastern style because of the kind of products that they sell in the shop. The shop owner ordered table centers made of Obi and Kimono which is 100% Japanese silk materials from Non Profit Organization Reborn Kyoto, the students of Reborn Kyoto made the table centers according to the owners order, they made those from Obi and kimono and Jordanian materials.

This project is supported by the Ministry of Foreign Affairs of Japan.

<http://www.reborn-kyoto.org>

Map

Address: Shmeisani, Issam Al Ajluni St. Opposite to Le Meridian Hotel, No.64
Tel: +962 79 710 7207



当該事業にて指導制作された帯地や着物地をあしらったテーブルセンターなどが、アンマン市内のハンドクラフトショップにて、販売され始めた。店頭には作品のロングテーブルセンターが飾られている。写真上は、店オーナーが品質の確認をする様子。高い評価を得た。



開発中のラクダの根付、販路開拓中



南シューナオリジナルのらくだ改良・販路開拓中

2012年6月活動の様子

特定非営利活動法人 リボン・京都



授業外で刺繍子供服を作り、自主的に地元バザーに出品する3期目新規雇用スタッフ



若手の訓練生が積極的に製図授業に参加、写真左は洋裁技術担当の有本



生産管理方法を習得し、自ら糸の管理をしている



訓練生の一人が、アンマン市内で買い付けた子供服を手直しし、南シューナ地域で販売し始めた



3期目雇用のフィールドスタッフ、日本への作品出荷の準備と添付書類作成法を習得した



パソコンを利用した書類作成スキルを取得、現地事業責任者の飯村(写真右)

2012年7月活動の様子

特定非営利活動法人 リボン・京都



訓練生の自宅、授業後は自宅で内職をしている



自宅で内職をし、若手の訓練生に仕立て法を伝授している



ボディフィッティング授業にて、仕立て直しテクニックを習得



完成した上級技術が必要な裏地付きコートを試着



後半の卒業制作に向け、情報誌で勉強しながら、どのような作品を製作できるかをリストアップしている



マーケティング授業、ショー企画と商品の流通について講義

ヨルダンから作品の一部が日本に到着(6月)



3期目前半に仕上がった作品の一部、京都本部オフィスにて撮影



外国人観光客を顧客ターゲットにしたシルク刺繍ブラウス。クロスステッチをあしらひ、現代的センスの仕上がり。後半にかけて多数完成させ、ヨルダン国内で販売する計画である。

特定非営利活動法人 リボーン・京都



検品・評価が終わった訓練生の作品



ウールの裏地付きコートを自分の寸法で制作



ヨルダン国内にて多数販売され始めた 帯地・きもの地を再利用したテーブルセンター

7月、祇園祭チャリティーバザー(京都)開催。
日頃の洋裁訓練の成果を日本市場(先進国市場)で
確認する機会であり、ヨルダン作品も高評価を得た。

